

「誰ひとり取り残さない新たな日常への挑戦」

# 令和3年度予算の概要

3月定例市議会では、江原市長が令和3年度施政方針を表明し、予算編成にあたっての理念や主要な施策を説明しました。今回はその中から、予算と主要な施策の概要を紹介します。

「住みたい、住み続けたい、魅力的なまち」に向けて

一昨年11月の市長就任から、はや1年余を経過いたしました。

本市が抱える課題として、まず、基幹産業における後継者不足や従業員の高齢化、さらには消費減退による地域経済への悪影響など、年々厳しさを増す社会経済情勢への対応が挙げられます。

加えて、新型コロナウイルス感染症のまん延により、従来の社会経済活動では市民のいのちと生活を守ることが困難な状況に置かれる中、ウイズコロナ・ポストコロナ時代の新しい未来に向けて、新たな日常を通じた質の高い社会の実現を目指していくことが必要

タル改革、地方への人の流れをつくる「農業の成長産業化」と「自然、気候、文化、食を使った観光立国」を目指すとされました。

県においても、デジタル化など新たな日常を通じた質の高い経済社会を目指すための施策の積極的な構築を図るとされています。

こうした国・県の方向性は、本市が推し進める重点施策とまさに軌を一にするものであることから、国の施策を積極的に活用するとともに、県とも、より密接な連携を図ってまいります。

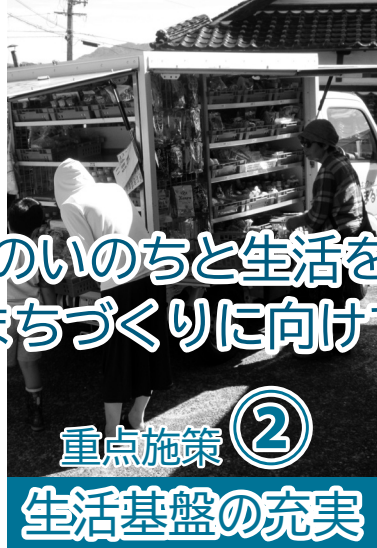
さらにこの間、国においては、コロナ対策の3次補正予算を決定され、新型コロナウイルス感染症拡大の防止や経済回復に向けた取組を加速させるため、新たにワクチン接種に向けた環境整備や、福祉施設における感染拡大防止などに係る支援策が打ち出されることとなりました。

こうしたことから、令和3年度当初予算については、「市民のいのちと生活を守る」まちづくりに向けた3つの重点施策、ならびに新型コロナウイルス感染症拡大の防止やウイズコロナ・ポストコロナ時代への構造転換に係る取組など、国の3次補正予算で示された緊急課題への対応を基本方針の柱として、令和2年度3月補正予算と一体的に、その編成に取り組んだところです。



「市民のいのちと生活を守る」まちづくりに向けて

重点施策 ①  
市民目線



重点施策 ②  
生活基盤の充実



重点施策 ③  
地域経済の活性化

国・県との連携を密に、  
新時代への構造転換を

一方、国においては、「国民の命と健康を守り抜く」とし、コロナ対策を打ち出されるとともに、国全体のデジ

と考えています。  
そこで、令和3年度当初予算の編成にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大の防止と地域経済の回復との両立を図り、まずはウイズコロナ・ポストコロナ時代への基盤を確立していくことを踏まえ、長門のまちの元気を取り戻すため、「市民目線のまちづくり」、「生活基盤の充実によるまちづくり」、「地域経済の活性化によるまちづくり」の3つに重点を置き、取り組んだところです。

# 感染拡大防止と地域経済回復との両立を図る

令和3年度当初予算は、ウイズコロナ・ポストコロナ時代への基盤を確立していくことをまずは踏まえ、長門のまちの元気を取り戻すため、『誰ひとり取り残さない新たな日常への挑戦』と位置づけ、市民の皆さんの意見をしつかり聞き、「フオア・ザ・ながと」で新しい未来を創造します。

## 予算規模は ほぼ前年度並み

公営企業会計を除いた予算規模は301億4,658万円で、前年度比1,521万円(0.1%)の増となりました。

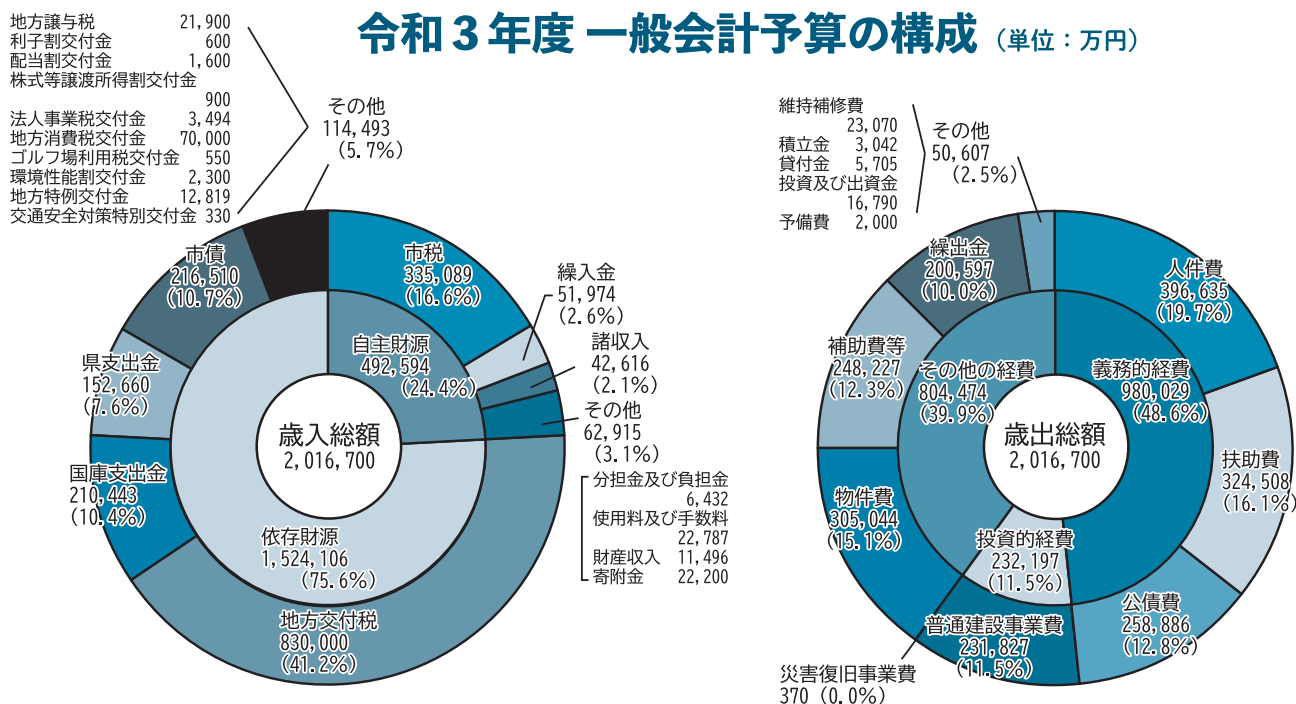
一般会計では、令和元年度から3カ年計画で整備を進めている「光ファイバー網整備事業」の事業費減や「認定こども園施設整備事業」が完了したものの、老朽化したはしご付消防自動車を更新する「消防施設等整備事業」、「歴史民俗資料館(仮称)整備事業」、「海・山・人が織りなす新たな旅のスタイル創造事業」などの増により、対前年度比700万円増(0.03%)とほぼ前年度並みの規模となりました。

■ 予算についての問い合わせ

財政課

☎ 23-1254

## 令和3年度一般会計予算の構成 (単位：万円)



会計別	予算額 (単位：万円)	前年度予算額 (単位：万円)	増減額 (単位：万円)	増減率 (単位：%)
一般会計	2,016,700	2,016,000	700	0.03
特別会計	997,958	997,137	▲ 821	▲ 0.1
国民健康保険事業	486,275	499,121	▲ 12,845	▲ 2.6
湯本温泉事業	908	1,105	▲ 197	▲ 17.8
介護保険事業	439,520	422,795	16,725	4.0
後期高齢者医療事業	71,256	74,117	▲ 2,861	▲ 3.9

公営企業会計				
水道事業				
収益的収入	71,050	72,054	▲ 1,004	▲ 1.4
収益的支出	67,293	68,787	▲ 1,494	▲ 2.2
資本的収入	28,486	28,315	171	0.6
資本的支出	67,521	65,102	2,419	3.7
下水道事業				
収益的収入	174,483	182,092	▲ 7,609	▲ 4.2
収益的支出	171,793	180,022	▲ 8,229	▲ 4.6
資本的収入	48,877	44,410	4,467	10.1
資本的支出	94,782	91,348	3,434	3.8

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計などと一致しない場合があります



# 3つの重点施策

## 1 市民目線のまちづくり

少子高齢化や人口減少が進み、地域の力が弱体化しており、特に市周辺部となる旧町地区において、その状況が顕著に現れています。

市民の声をしっかりと聞き、医療、福祉、教育、生活環境など市民生活に密着したさまざまな分野において、将来を見通した上で「選択と集中」により、真に必要な施策を進めることこそ、市民にとって身近で頼りがいのある市政の実現には不可欠です。

また、市民目線に立ち、市民の声と地域の思いを実現するため、地域に住む人が、地域の将来を考え、協働によるまちづくりに向けた取組を後押しすることも重要であり、それを市の施策に反映させなければなりません。

そこで、疲弊が急速に進みつつある、市周辺部における生活課題の解決に向け、支所機能の拡充と権限の強化を図り、各地域で特色ある行政運営の実現を目指すための「市民が主役の地域活性化事業」に引き続き取り組みます。併せて、多様化・複雑化する市民ニ

**新**…新規予算 **拡**…拡充予算 **継**…継続予算  
ズへの対応に加えて、若い世代の活動意欲を促進し、地域活力を地域の絆によって向上させるため、新たに「市民のキズナ創出事業」に取り組みます。また、出張所など利用件数の少ない行政窓口を郵便局に移転するとともに、出張所業務の一部を委託することにより、地域における市民サービスの維持に取り組みます。

**新** 併せて、油谷支所や仙崎公民館など、老朽化が進んでいる地域の拠点施設の改築に向けた取組を進めます。  
**重点取組予算額** 1億3,736万円

### 頼りがいのある市政の実現

**継** 市民が主役の地域活性化事業  
支所、出張所機能の拡充と権限強化を図り、地域ごとの特色あるまちづくりを推進します。  
予算額…1,800万円



### 新 市民のキズナ創出事業

予算額…533万円  
持続可能な活力ある地域づくりを目指すため、SDGsの視点を取り入れた市民活動や若い世代の市民活動を支援することで、新たな地域の担い手を育成し、市民活動団体の活性化を促します。

### 継 油谷地区小さな拠点づくり推進事業

予算額…766万円  
少子高齢化が進行するなか、油谷地区における「小さな拠点づくり」を推進し、地域の特色を活かした安心して生活できる地域づくりを進めます。

### 新 宇津賀出張所移転事業

予算額…89万円  
宇津賀出張所を日本郵便株式会社宇津賀郵便局に移転するとともに、出張所業務の一部を委託し、地域住民の利便性の維持を図ります。



▲郵便局に機能を移転する宇津賀出張所



▲建て替えが予定されている仙崎公民館

### 新 仙崎公民館整備事業

予算額…165万円  
老朽化した仙崎公民館を建て替え、地域住民の生涯学習拠点を充実させる

とともに、地域住民に交流の場を提供することにより、活力と潤いのある地域社会の構築を図ります。

### 拡 ごみ減量化機器等購入補助事業

予算額…35万円  
家庭ごみを減量化する機器の利用を促進することにより、ごみ処理に係るコストや環境への負担を削減します。

### 新 拠点回収施設整備事業

予算額…211万円  
市民に広く利用されている拠点回収について、排出される資源ごみの増加に対応するべく、衛生的に集積するための回収施設を新設し、資源ごみのリサイクルの促進を図ります。

### 新 GPSによる認知症高齢者見守り支援事業

(介護保険事業特別会計)  
見守り支援事業  
予算額…40万円  
認知症により徘徊の恐れがある高齢者の安全を確保するとともに、高齢者の家族などの身体的・精神的負担の軽減を図ります。

### 新 新型コロナウイルスワクチン接種事業

(令和2年度3月補正)  
ワクチン接種事業  
予算額…1億5,949万円  
新型コロナウイルス感染症のワクチン接種体制を整備することで、市民の生命と健康を守り、併せて社会経済活動との両立を図ります。

# 生活基盤の充実

## 2 によるまちづくり

人口減少時代を迎え、地方全体に閉塞感が広がる中、本市が「住みたいまち」「住み続けたいまち」として、多くの人を選ばれるには、地域の活力を高めながら、まち全体の魅力を創出し、市民が心豊かで、安全・安心な生活を確保することが必要です。

「健康まちづくりによる健康寿命の延伸」、「交通・買い物弱者対策」、「災害に強い基盤の構築と防災体制の強化」、「子育て世代に選ばれる住環境の充実」の4項目による事業を展開します。

■重点取組予算額 9億2,543万円

### 健康まちづくりによる健康寿命の延伸

**新**女性のがん検診受診率向上対策事業  
予算額…1,641万円

市内の女性を対象とした子宮がん・乳がん検診の自己負担金を無料とすることで受診率の向上につなげ、がんの早期発見・治療を促します。

**新**フレイル予防一体的事業

予算額…783万円  
フレイル（虚弱）の疑いがある高齢

者を把握し、医療機関への受診や介護サービス利用を促すことで、健康寿命の延伸を図ります。

### 交通・買い物弱者対策

**拡**地域公共交通推進事業  
予算額…5,561万円

利用者のニーズに応じて、経路やダイヤなどを柔軟に設定して運行を行うデマンド交通の導入により、持続可能な市内公共交通ネットワーク再構築を図り、快適で暮らしやすい生活環境づくりを進めます。



**新**買い物支援実証事業  
予算額…584万円

日常生活に必要な食料品、日用雑貨などの買い物が必要な状況に置かれている地域に対する買い物機会確保などの手法を検討します。

**拡**福祉タクシー助成事業  
予算額…1,559万円

心身の状況により公共交通機関の利用が困難な市民に加え、介助が必要な在宅高齢者に対しても、外出機会を確保し、日常生活の利便性の向上や閉じこもり予防を図ります。

### 災害に強い基盤の構築と防災体制の強化

**拡**消防施設等整備事業  
予算額…2億3,375万円

消防本部に安全性の高い30m級先端屈折式はしご付消防自動車を更新配備し、地域防災力の維持強化を図ります。

**新**旧長門地区告知端末整備事業  
予算額…2,727万円

市内全地区に統一的な情報告知端末を整備することで、防災および行政情報伝達手段を確保します。

**新**洪水ハザードマップ作成事業  
予算額…1,100万円

洪水浸水想定区域が指定されている市内の2級河川「三隅川・深川川・木屋川・掛淵川・大坊川・泉川」の流域に係る洪水ハザードマップを作成し、周知を徹底します。

### 子育て世代に選ばれる住環境の充実

◆乳幼児期支援

**新**小児科・産婦人科

オンライン健康医療相談事業  
予算額…143万円  
産前、産後を通じて、いつでも自宅

からオンラインで健康医療相談ができる体制を整えることにより、育児など不安の解消や休日夜間の適正な受診を促します。

**新**公立保育園安全体制見守り推進事業  
予算額…220万円

保育園における乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防体制を構築し、園児の安全確保を図ります。

◆小・中学校期支援

**新**楽しく学ぶ英会話支援事業  
予算額…854万円

学習指導要領の改訂により小学校3年生から始まる外国語活動の授業に併せ、1・2年生を対象とした本市独自の英語活動の時間を設け、英語教育へのスムーズな移行を図ります。

**新**中学校指導者用デジタル教科書  
整備事業  
予算額…415万円

中学校において、指導者用デジタル教科書を活用し、映像など視覚的に捉えやすい手法を使った授業を行うことにより、生徒の興味・関心を高め、学習意欲の向上を図ります。

◆子育て世代支援

**拡**定住促進対策事業  
予算額…1,226万円

多様な移住ニーズに柔軟かつ迅速に対応し、定住促進を図ることで、地域の活性化につなげます。



# 3 地域経済の活性化 によるまちづくり

人口減少を抑制するためには、産業振興による活力あるまちを持続していくことのできる地域づくりが必要なことから、3月に策定した地域経済活性化の新たな指針「ながと6G構想」に掲げる「未来を担う若者が輝くまち」に向け、実効性のある取組を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響下においても、デジタル変革などによる新たな日常を意識した社会に向けた取組を進め、本市の特徴や魅力を市内外に発信していきます。

■重点取組予算額 17億8,560万円

## ながと6G構想の推進

### ◆創業・雇用支援

#### 新若者起業家支援事業

予算額…910万円  
クラウドファンディング型ふるさと納税の仕組みを活用して、若者の起業などに要する経費を助成します。

#### 新ながとの森をつなぐ

フォレストクリエイター支援事業  
予算額…240万円  
林業成長産業化地域構想の実現に向けて、林業従事者を確保し、林業・木

材産業の振興を図ります。

### ◆農業支援

#### 拡キャトルステーション

実証プロジェクト事業  
予算額…476万円  
肉用牛経営農家の高齢化が進む中、安定した生産量の確保と地域内での一貫生産体制を確立するため、キャトルステーションの整備を支援することで、畜産業の基盤強化と規模の拡大を図ります。



#### 拡アグリながと（農業公社）

運営支援事業  
予算額…974万円  
外部資本の活用によるスマート農業技術を導入し、現在作付けしている水稲・大豆のほ場において、実証運用を開始します。



### ◆水産業支援

#### 新生産力向上チャレンジ推進事業

予算額…120万円  
漁しようの購入、設置や稚貝採取施設の製作など豊かな生態系を育む機能を有する漁場環境を整備することで、育てる漁業を振興し、将来の漁獲量拡大を図ります。

### ◆林業支援

#### 拡林業成長産業化地域創出モデル事業

予算額…9,669万円  
地域の森林資源を循環利用するシステムや林業の担い手育成システムなどの構築を進め、林業の成長産業化を図ります。



### ◆その他

#### 新ながと賑わい創出支援事業

予算額…400万円  
コロナ禍における新たな日常に対応した、市内事業者自らの企画立案による商工業の振興に寄与するイベントなどを支援し、地域の賑わいを創出します。

## 新たな日常に向けた デジタル化の推進

### 継光ファイバー網整備事業

予算額…8億7,032万円  
旧長門地区（整備済みの地区を除く）に光ファイバー網を整備し、市内全域での整備を完了させます。

### 新ICT教育推進事業

予算額…1,795万円  
ICT支援員による学習用端末を用いた授業のサポートや、ICTアドバイザーによる教員への研修、活用提案など専門的な支援を行います。また、就学援助受給世帯などに対して家庭での通信環境の整備を支援します。



### 新オンライン資格確認システム構築事業

予算額…39万円  
応急診療所において、マイナンバーカードで保険資格確認ができるシステムのオンライン接続による受付、請求業務の効率化を図るとともに、患者の薬剤情報や健診情報と連携することで、診療業務の充実を図ります。

## アウトドアツーリズムや ワーケーション誘致などによる 観光地ブランド化の推進

新海・山・人が織りなす新たな

旅のスタイル創造事業

予算額…5,839万円

県北西部エリアにおける自然資源を活かした交流人口拡大や、アウトドア関連イベントをさらに盛り上げていくため、長門・美祢・下関の三市が連携します。自転車、トレッキング、カーヌーといったアウトドアスポーツを通じた、自然を満喫する着地型の観光メニューの充実と情報発信により、県北西部の観光の魅力・知名度の向上を図ります。



## 新Maas実証事業

予算額…600万円

県と連携して、本市と新山口駅を結ぶ直行バスを半年間増便し、さらなる利用促進を図るとともに、交通利用に係る実態調査を行うことで、二次交通の強化を図ります。



## 新ワーケーション推進事業

(令和2年度3月補正)

予算額…1,191万円

新型コロナウイルス感染症の影響により、従来のライフスタイルが新しい生活様式へと変化していく中、仕事と休暇を組み合わせたワーケーションを誘致し、地域経済の活性化や交流人口の拡大を図ります。



## 拡シテイプロモーション事業

予算額…810万円

市民がSNSを活用して本市の自然や食、暮らしなどの魅力を発信する、市民参加型の情報発信を強化し、本市に愛着と誇りを持って暮らす人が一定数維持された持続可能なまちの創生につなげます。



## 継スポーツイベント開催事業

予算額…1,101万円

大規模スポーツイベントを開催することで、スポーツの振興のみならず、交流人口の拡大を通して地域の活性化を図ります。

- ・JAL向津具ダブルマラソン  
開催日 6/13(日)
- ・ながとブルーオーシャンライド  
開催時期 令和3年秋
- ・オリンピック聖火リレー  
開催日 5/14(金)
- ・シニアソフトボール古希大会  
開催日 9/24(金)〜27(月)

## 基本目標の達成 に向けた取組

3つの重点施策のほか、第2次長門市総合計画に掲げる「ひとが輝き、やさしさがこだまするまち長門」の実現を目指し、基本目標の達成に向けた取組を着実に推進していきます。

## 新種子購入緊急助成対策事業

(令和2年度3月補正)

予算額…1,674万円

次期作に向けた水稲種子購入に対して補助することで、海外から飛来するウンカなどの害虫により甚大な被害を受けた農家の生産意欲向上と経営安定を支援します。

## 継歴史民俗資料館(仮称)整備事業

予算額…2億2,018万円

市内に点在する歴史的資料を集約・整理し、文化財の価値や魅力を市民にわかりやすく紹介し、発信するための拠点施設を整備します。また、文化財専門員による歴史民俗資料のデジタル化や普及啓発の拡充を図ります。

## 新くじら資料館・村田清風記念館

指定管理事業

予算額…1,751万円

市内文化施設の管理運営に民間活力を導入することにより、効果的な文化振興および効率的な経営を図ります。